

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報			
• 学部	システム理工学部		
• 学科(コース等)	環境システム学科		
• 学年(渡航開始時)	3年		
• ウェブ等への体験談掲載への同意	☐ 氏名も掲載してよい	☒ 学部・学科まで掲載してよい	☐ 完全匿名での掲載を希望

留学先情報			
• 渡航型/オンライン型	☒ 渡航型	☐ オンライン型	
• プログラムタイプ	☒ 授業履修型	☐ 研究室配属型	
• 国・地域名	ポーランド		
• 都市名	ワルシャワ		
• 留学先大学名	ワルシャワライフサイエンス大学		
• 留学期間	☐ 3ヶ月未満	☒ 3ヶ月～半年（1セメスター程度）	☐ 半年～1年（2セメスター程度）
• プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等)	1/10/2024	プログラム終了時期 (2021年9月上旬等)
• 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	☐ 1年前期☐ 修士1年前期 ☐ 1年後期☐ 修士1年後期 ☐ 2年前期☐ 修士2年前期 ☐ 2年後期☐ 修士2年後期 ☐ 3年前期☐ 博士以上 ☒ 3年後期 ☐ 4年前期 ☐ 4年後期		
• 上記協定校を志願した理由を教えてください。	物価が日本と変わらないから。建築と環境の両方を学べるところを探していた。		
• (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)			

留学中の学籍について	
• 休学の有無	☐ 休学をした ☒ 休学しなかった
• 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取 り終えており、かつ指導教員の許可 も得られ、就活前に帰国することが できたため、等)	国際プログラムに所属しているため、留学が必須だった。

留学先での学習・研究状況				
留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。	Mon Off Tue Grafic Design1, Green Roof in the city's ecosystem Wed Environmental Protection, Cultural Landscape evalution and protection Thu Polish Culture Fri Basics of BIM 授業の終わる日は教授によってバラバラ。			
授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。（たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。）	科目名①	Green roof in the city's ecosystem	単位数 (現地単位数)	1
	科目概要	ワルシャワにある緑化屋根を見て回り、基本的な仕組みについて学ぶ。自国にある緑化屋根についてプレゼンする。		
	科目名②	Polish Culture	単位数 (現地単位数)	3
	科目概要	ポーランドの歴史、音楽など様々な文化について学ぶ。生徒のプレゼンテーションでは自国との比較を行う。		
	科目名③	Basics of BIM	単位数 (現地単位数)	4
	科目概要	Revitの基本的な使い方について学ぶ。課題として1つ2階建ての建物を授業内で作り、最後にプレゼンを行う。		
	科目名④	Cultural landscape evalution and protection	単位数 (現地単位数)	4
	科目概要	旧キャンパスや関係のある公園、建物などを見て回る。文化、自然的観念からキャンパスの建物や自然、景観をみて学ぶ。学校敷地付近の地域の景観の問題点を提示し、解決策をプレゼンする。		
	科目名⑤	Environmental Protection	単位数 (現地単位数)	5
	科目概要	グループワークメインの授業。世界で起こっている気候変動や汚染問題などについて学び、その解決策を授業の最後にプレゼンする。		
	科目名⑥	Grafic Design 1	単位数 (現地単位数)	3
	科目概要	AutoCADの基本的な使い方を学ぶ。		

留学先での学習・研究以外の交流活動	
交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。	ESNというものがあり、そこに所属している人たちが、いろいろなイベントを企画してくれていたの で、交流の機会が多かった。また、クラブ活動が盛んで、無料で参加できるのでヨガのクラスなど参 加した。

自由記述欄	
留学で感じたこと等、自由に記載してください。 (当初の留学計画を達成でいたか、新たな発見はあったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)	英語に関してはそんなに心配していなかったが、割とくせのある話し方の人が多かったので慣れるのに少し時間がかかった。授業中は特に周りに圧倒させることが多く、どれだけリスニングができて もスピーキング能力が大事になってくると感じた。また、専門分野以外の知識を持っている人が多く、 自分の専門分野でも少し劣っていると感じることもあり、積極的に勉強しようと思うようになった。 日常生活に関しては、治安の悪さは感じず、住みやすかった。思ったより自由時間が多かったの で、もっと積極的に友達を誘ってどこかに行けたらよかったと思う。

留学手続き時に苦労した点

- ・ 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など）

出願するのに、サイトに登録しないといけないので、苦労した。志望動機などいろいろな書類が必要

・ ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など）
（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

ビザの申請に残高証明書、戸籍謄本、親の在職証明書など必要な書類が多いため、行くことを決めたらすぐに書類の準備にとりかかったほうが良い。また、申請しに行くのに予約が必要なため、大使館にいけそうな日が決まったら、随時確認をしておいたほうがいい。

・ その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

滞在先の宿泊施設などの情報（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

- ・ 宿泊先のタイプを教えてください。（協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等）

学校の敷地内にある寮

・ 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？（出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等）

出願時に申し込む

・ 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？

バスで20分くらい

・ 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。

歩きで5～10分くらい

・ 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

自分のスペースはベットくらいしかなく、そのほかはすべて共用スペース。シャワー、トイレ、洗面台は4部屋で共有して使う。キッチン1フロアで1か所。管理人は英語を話せない人のほうが多く、意思疎通が大変だった。半年だからまだ大丈夫だったが、快適とは言えないと思う。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥1,500	市民登録、学生証代
往復航空券代(往復)	¥160,000	ドバイ経由
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥83,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)		
計	¥244,500	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥22,000	
食費/月	¥50,000	
その他/月	¥60,000	旅行費等
計	¥132,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

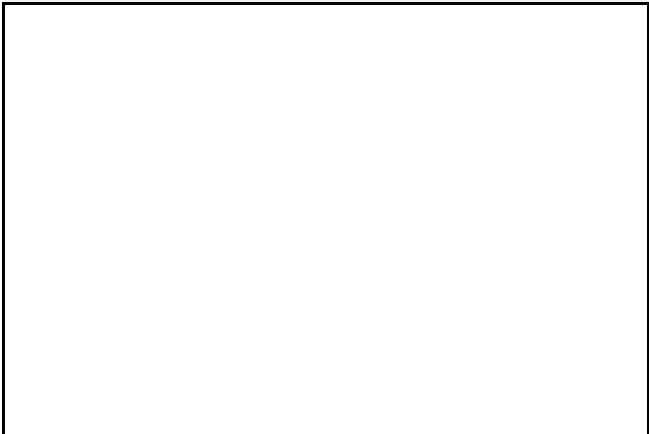
大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



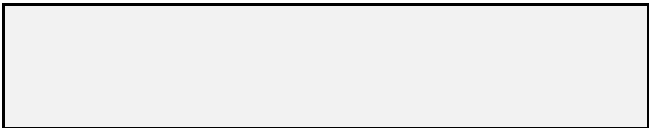
説明文

Palace

その他、任意の写真



説明文



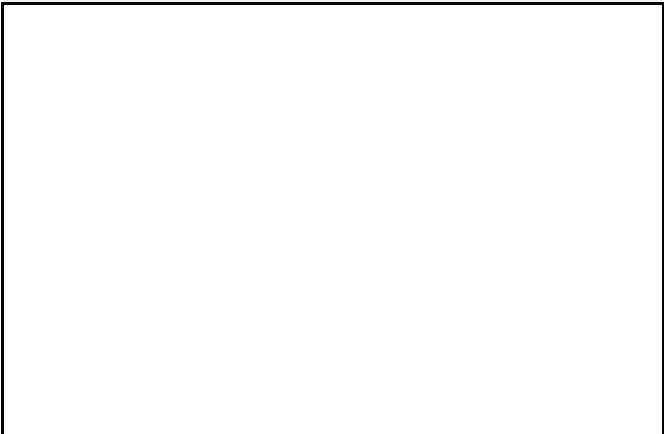
宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



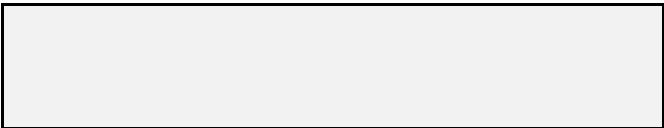
説明文

住んでいた学生寮

その他、任意の写真



説明文



アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。